

日本国憲法 教育関係法令・学習指導要領 北海道教育大綱・教育行政執行方針 苫小牧市学校教育力向上マスタープラン 開成中学校区学校運営協議会 「目指す15歳の子ども像」	学校教育目標 <b>自立・協働・創造</b>	学校の実態 地域・保護者の学校教育への関心は比較的高く協力的だが、価値観の多様化が進んでいる。生徒は、素直で穏やかだが、固定化された人間関係の中で閉塞感を持っている。学力高めでも言語化能力に課題がある。
学校課題 ・ めざす生徒像	○自ら考え、自ら行動し、真理を求める生徒 【自立】 ○他者を尊重し、力を合わせてともに高め合う生徒 【協働】 ○健康な心と身体をもち、喜びに満ちた未来を創る生徒 【創造】	

育成を目指す資質・能力			
	確かな学力	豊かな心	健やかな身体
自立	①課題を正しく捉え、論理的に考えられる言語化能力・思考力	②社会の一員として礼節を重んじ、積極的に社会生活に参画しようとする態度	③自らの健康を維持、増進させる態度
協働	④他者と思いを共有し、補い合うことで多角的な分析を行い、最適な解決策を選択する判断力	⑤他者への寛容と集団における公正を実践する力	⑥他者と協力しながら安全で衛生的な環境を構築する力
創造	⑦習得した知識・技能を学習や日常生活の中に生かして新たな課題を解決する力	⑧自らの倫理観と社会の倫理観に照らしてよりよい生き方を模索する力（規範の創造）	⑨自らの身体の発達に合わせて体力の向上を図る力

目標の具現化に向けた重点的な取組



\*A A R サイクル：Anticipation「見通し」、Action「行動」、Reflection「振り返り」による組織運営のあり方